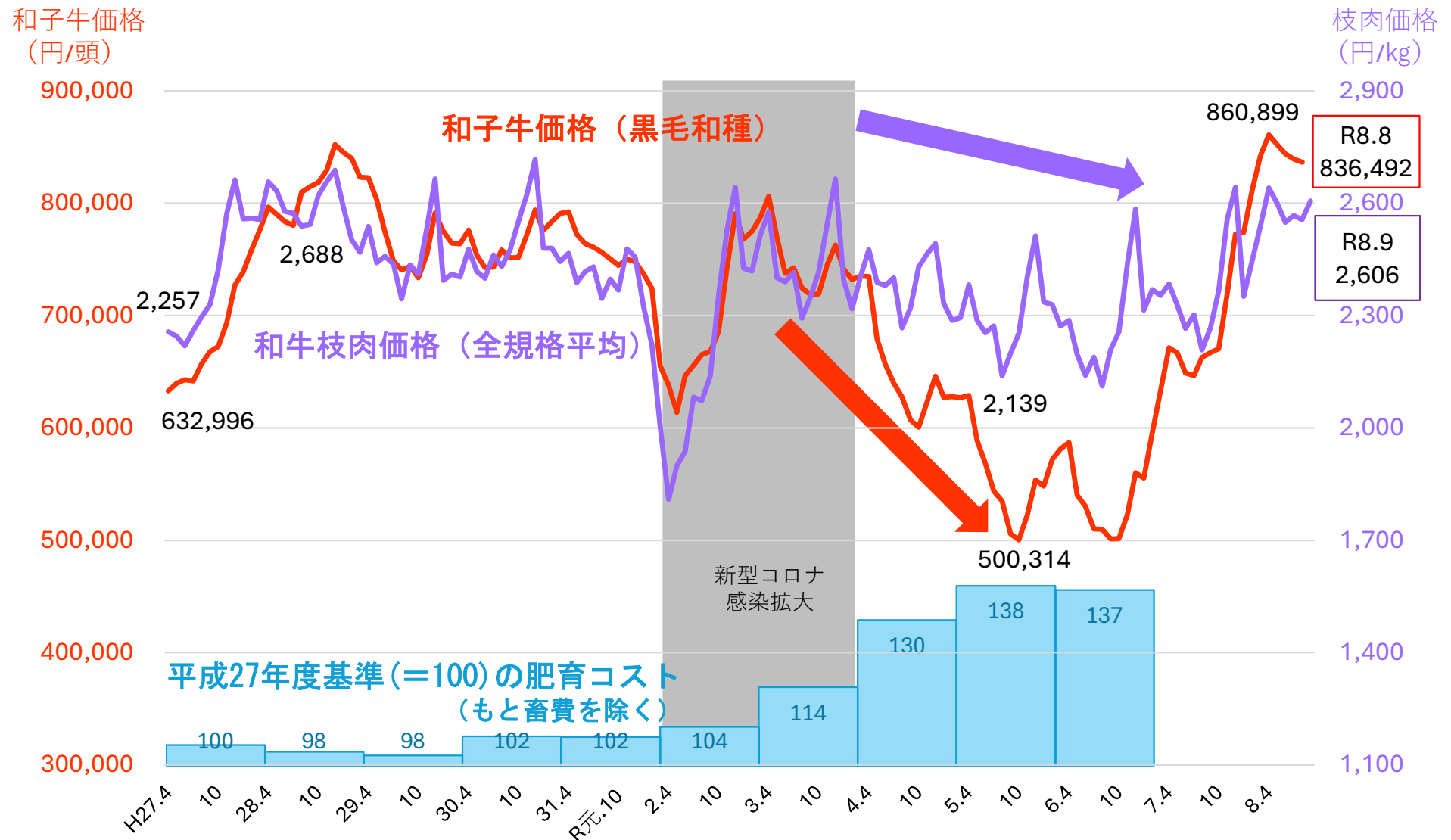


# 和牛肉の需給動向

令和8年10月版

# 和子牛取引価格と和牛枝肉価格の動向

- 和子牛価格と和牛枝肉価格の変動には、一定の連動性が見られる。
- 新型コロナウイルス感染症の拡大後、和子牛価格、和牛枝肉価格はともに下落したが、直近は回復。



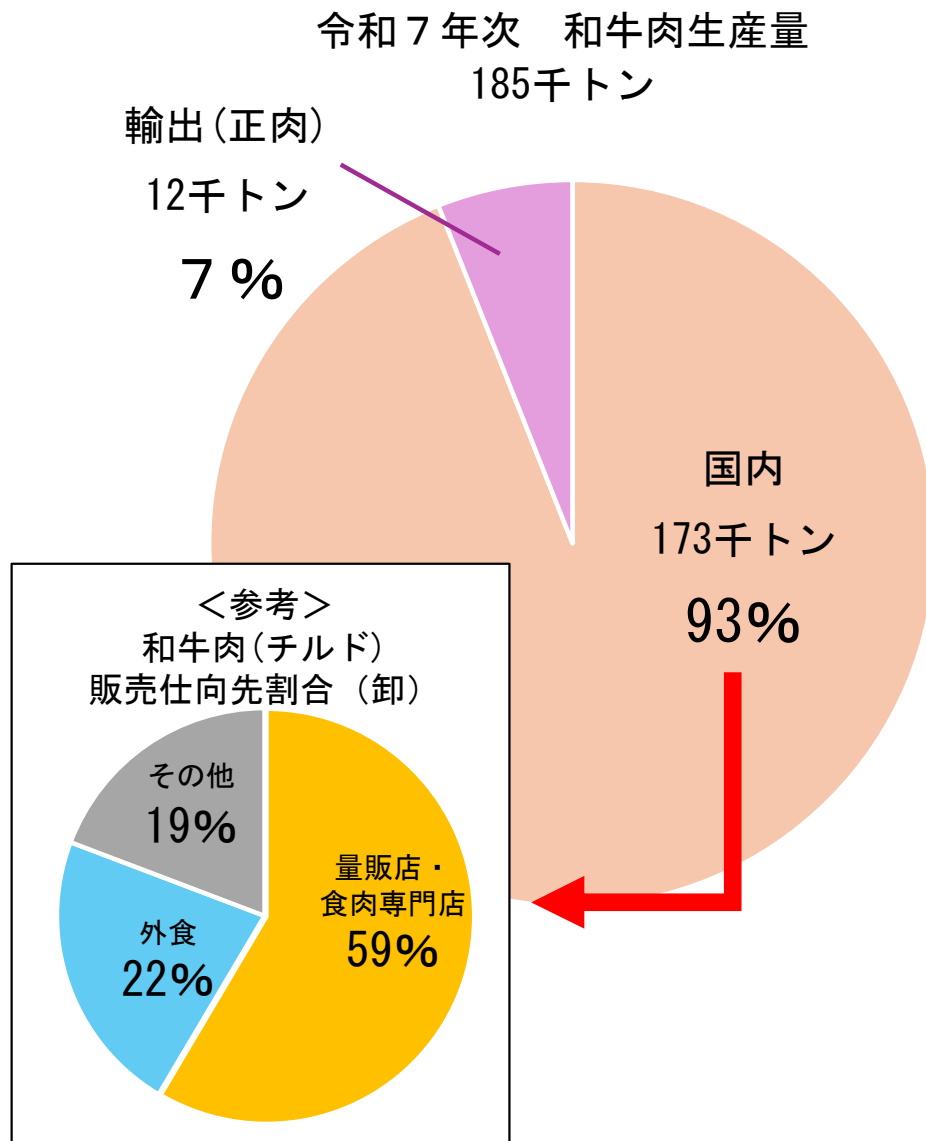
資料: ALIC「肉用子牛取引情報」(令和8年6月以降は速報値)

農林水産省「畜産物流通統計」(中央10市場計、令和8年9月は速報値(食肉鶏卵課調べ))

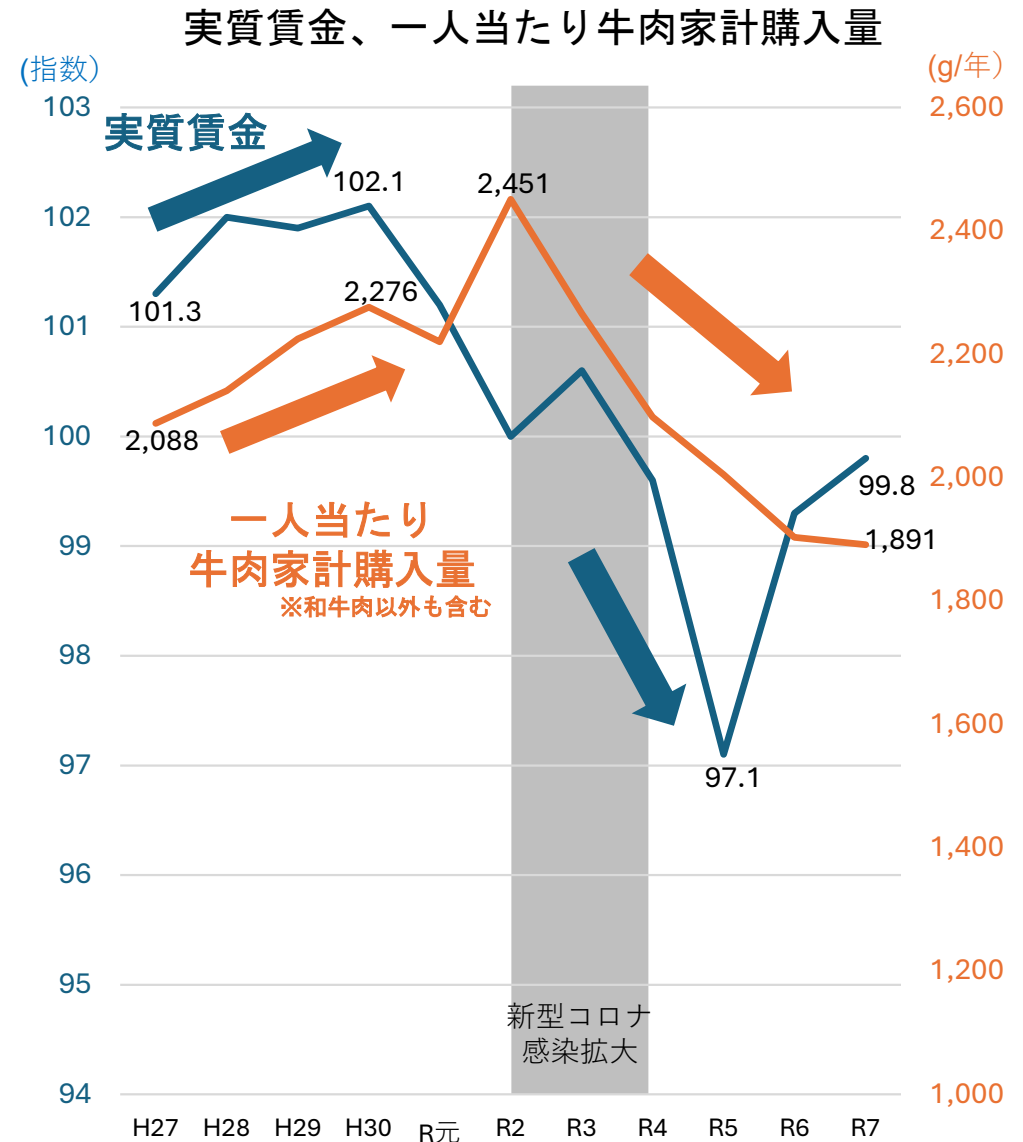
農林水産省「生産費統計」(去勢若齢肥育牛の支払利子・地代算入生産費からもと畜値を差し引き、平成27年度コストに対する増減率を算出、令和元年度以降は年次ベース)

# 和牛肉の仕向け先、実質賃金と牛肉家計購入量の動向

- 和牛肉生産量のうち、国内仕向けは93%。国内仕向けのうち、量販店等向けが59%で最大。
- 実質賃金と一人当たり牛肉家計購入量の変動には、一定の連動性が見られる。
- 近年は実質賃金の下落に伴い、一人あたり牛肉家計購入量も下落傾向。



資料：農林水産省「畜産物流通統計」、財務省「貿易統計」  
ALIC「食肉販売動向調査結果」(2024年度上半期)

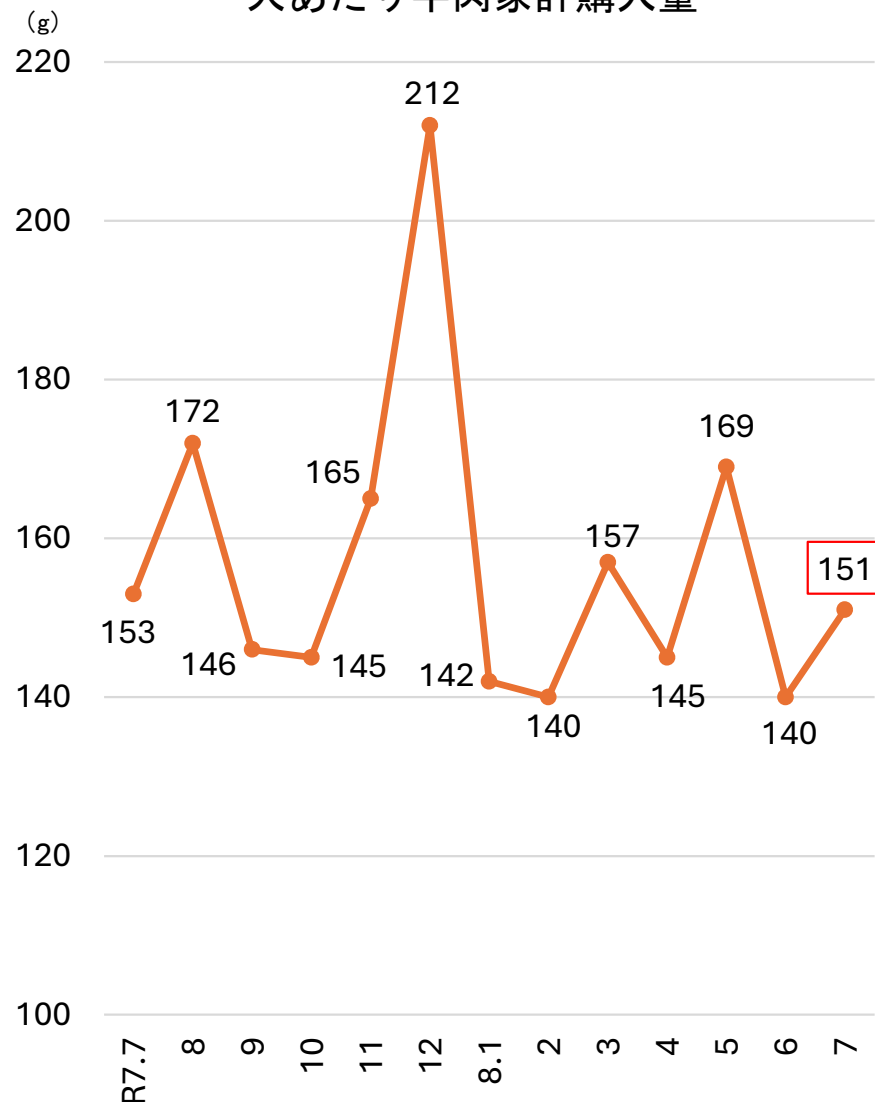


資料：厚生労働省「毎月勤労統計」全国調査、常時5人以上を雇用する事業所、現金給与総額、年次総務省「家計調査報告」1世帯当たり牛肉購入量÷1世帯当たり人数、年度

# 直近の牛肉の家計購入量等

- 一人当たり牛肉家計購入量は、年末年始需要のある12月に顕著な増加が見られる。  
また年度末からGWにかけての時期や、夏休み・お盆の時期にも小幅な増加が見られる。
- 都市別の牛肉消費は西日本で多い傾向があり、多い地域と少ない地域で3倍程度の差が見られる。

一人あたり牛肉家計購入量



資料：総務省「家計調査報告」1世帯当たり牛肉購入量÷1世帯当たり人数

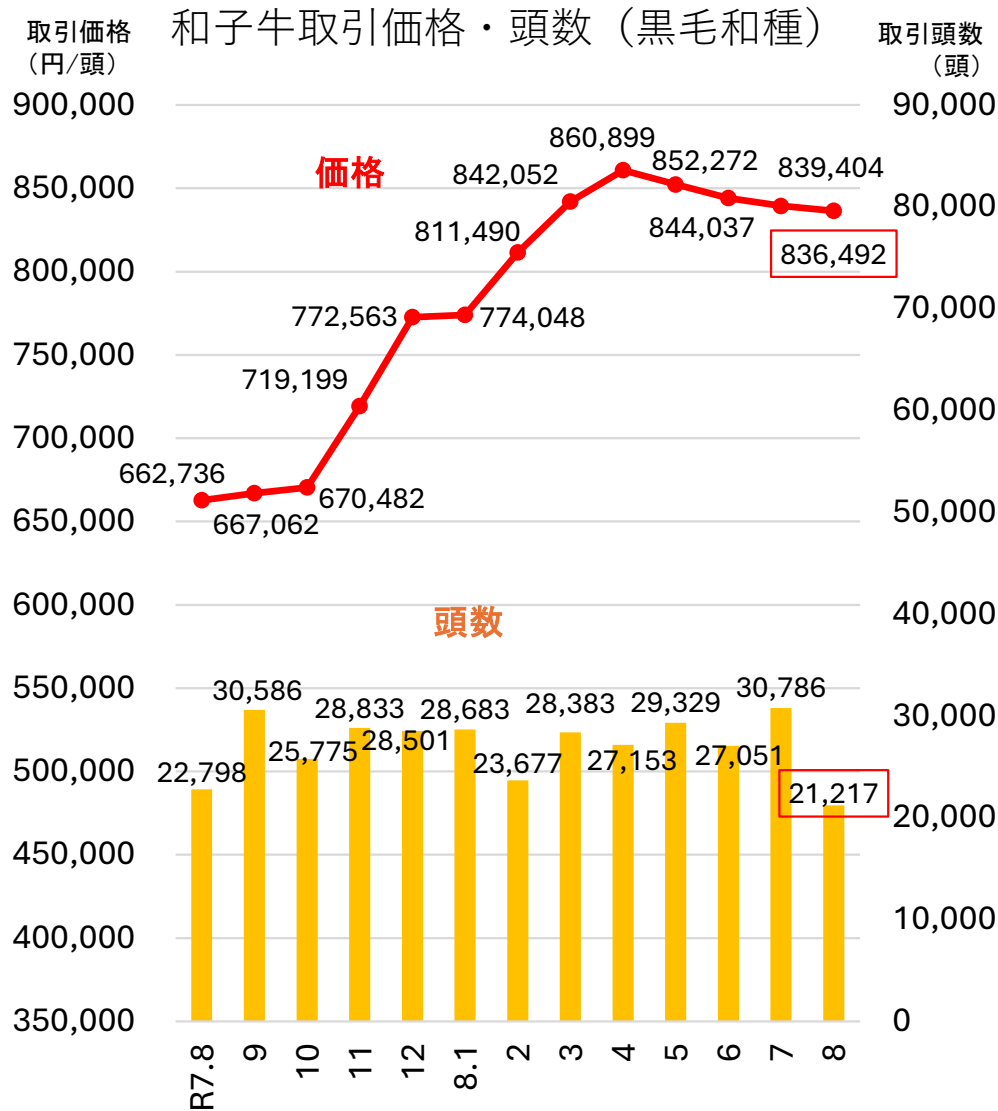
都市別牛肉消費ランキング  
(一人当たり、年間)

| 金額   |         | 数量 |             |
|------|---------|----|-------------|
| 京都市  | 13,184円 | 1  | 京都市 2,967g  |
| 和歌山市 | 12,640円 | 2  | 和歌山市 2,865g |
| 神戸市  | 11,975円 | 3  | 北九州市 2,850g |
| 堺市   | 11,854円 | 4  | 堺市 2,808g   |
| 奈良市  | 11,499円 | 5  | 山口市 2,769g  |
| ...  |         |    |             |
| 札幌市  | 4,179円  | 48 | 福島市 1,214g  |
| 福島市  | 3,921円  | 49 | 長野市 1,185g  |
| 前橋市  | 3,842円  | 50 | 前橋市 1,087g  |
| 盛岡市  | 3,583円  | 51 | 盛岡市 1,064g  |
| 新潟市  | 3,355円  | 52 | 新潟市 996g    |

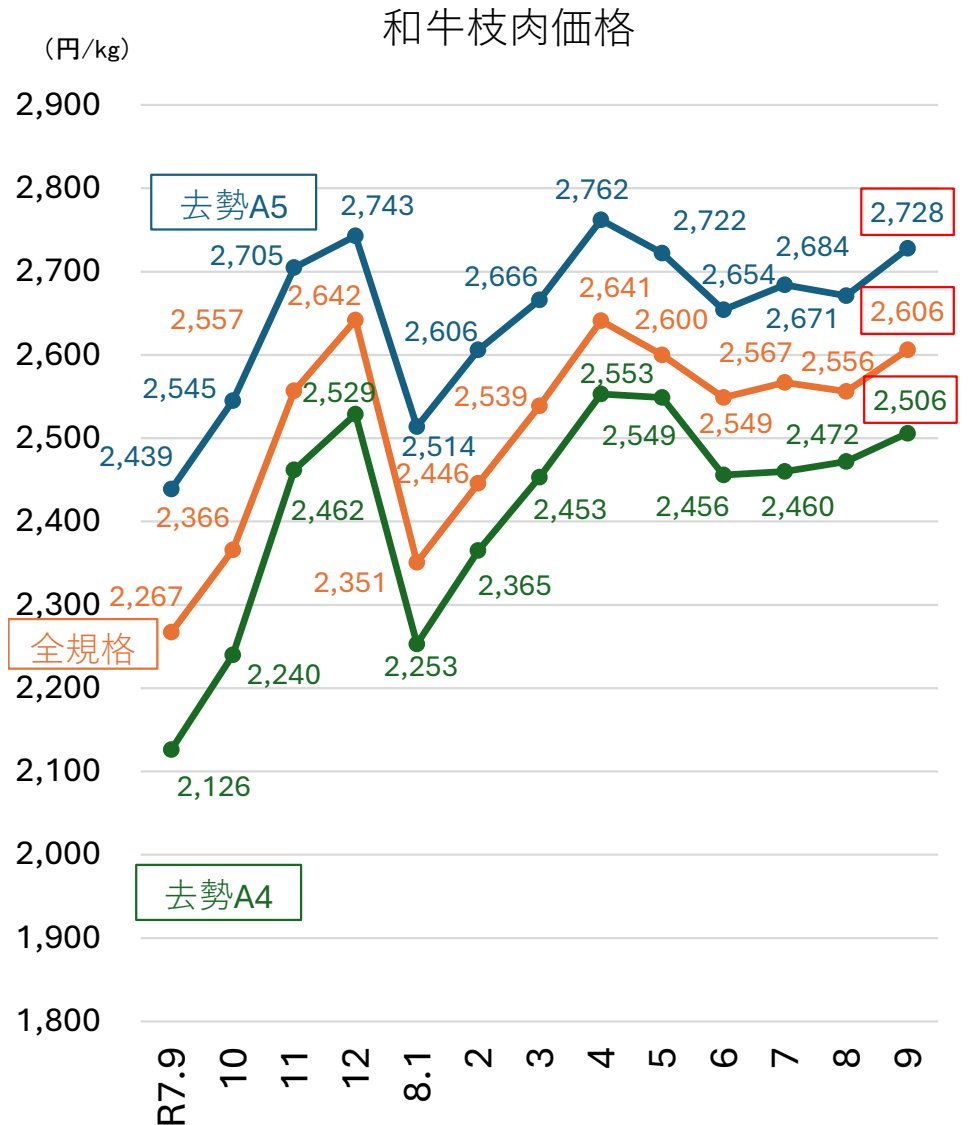
資料：総務省「家計消費」を基に作成  
注：都道府県庁所在市及び政令指定都市の計52都市における2023年～2025年の平均購入金額及び数量を、各都市の3年間の世帯人数の平均で除して算出。

# 直近の和子牛取引価格及び頭数、和牛枝肉価格

- 和子牛価格は、最需要期である年末に出荷するもと畜となる2～4月頃に最も引き合いが強まる傾向。
- 和牛枝肉価格は、年末年始需要に向けて、11～12月頃に最も引き合いが強まる傾向。



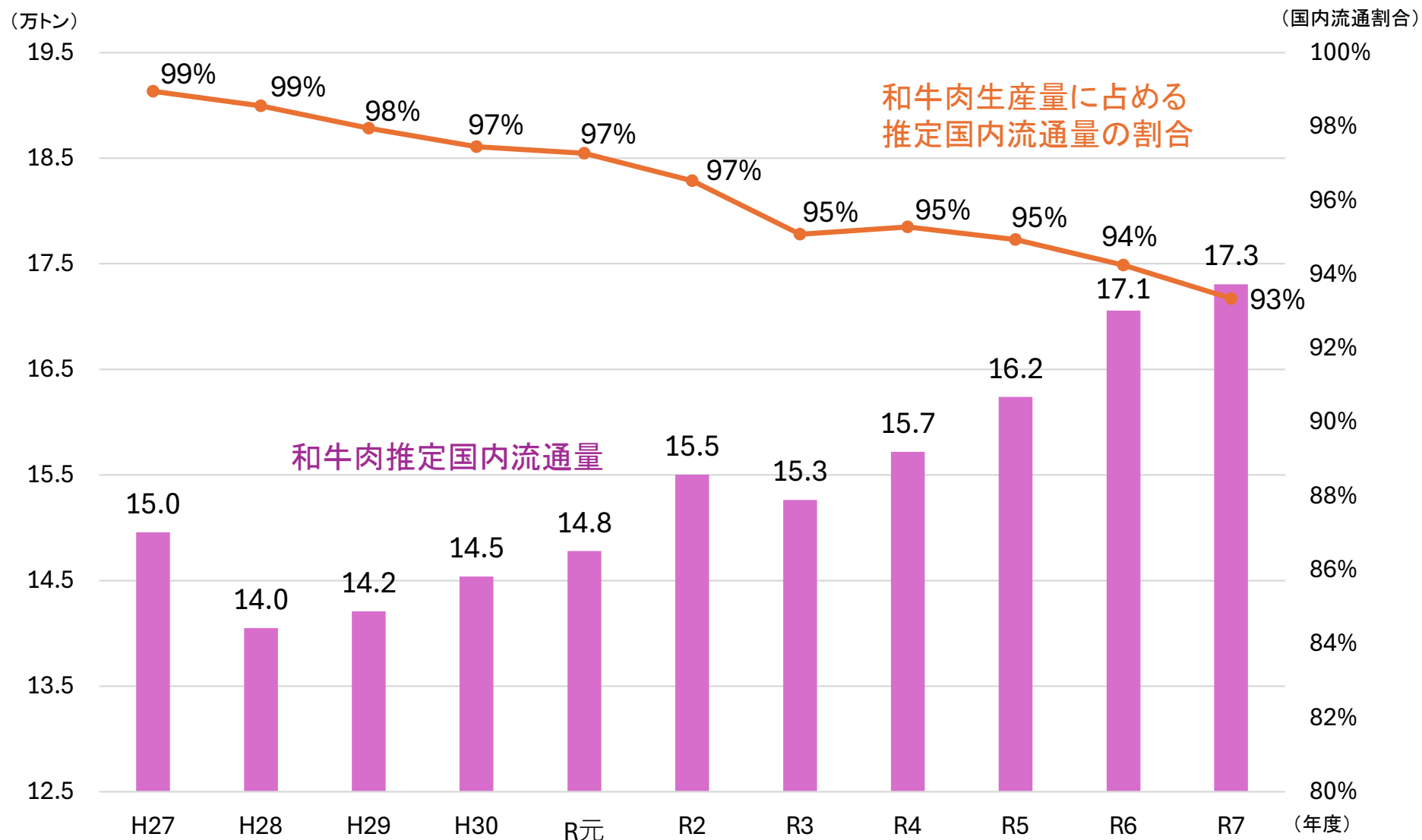
資料:ALIC「肉用子牛取引情報」(令和8年6月以降は速報値)



資料:農林水産省「畜産物流通統計」(中央10市場計)  
令和8年9月は速報値(食肉鶏卵課調べ)

# 和牛肉の推定国内流通量の動向

- 和牛肉の国内流通量は増加傾向で推移。
- 和牛肉生産量に占める推定国内流通量の割合は、輸出量の増加により、微減傾向。

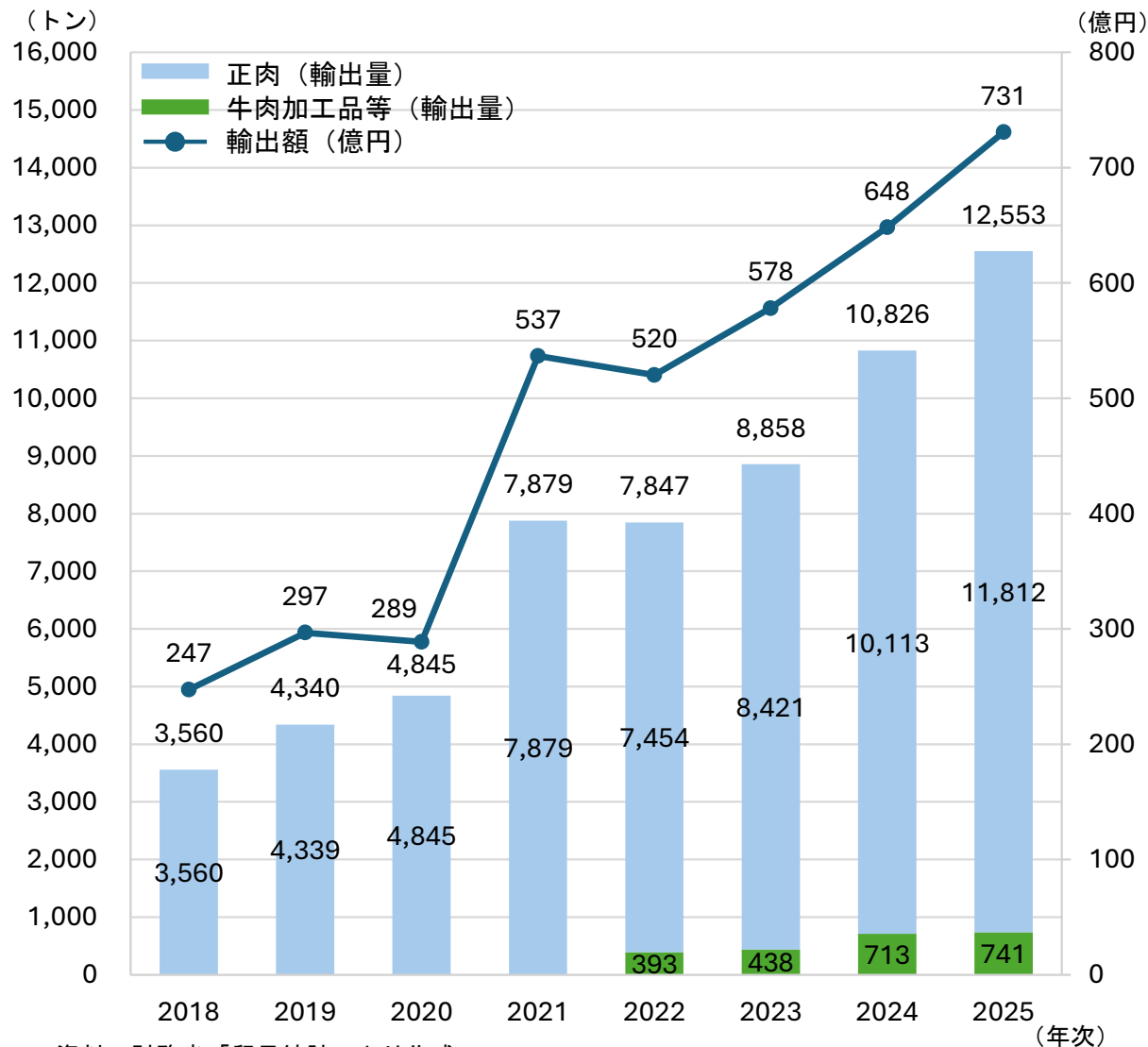


※推定国内流通量＝生産量－輸出量

資料：農林水産省「畜産物流通統計」、財務省「貿易統計」より推計（部分肉ベース）

# 牛肉輸出の動向

- 牛肉輸出量は増加傾向で推移。2025(令和7)年次の輸出実績は、輸出量は12,628トン（前年比117%）。
- 輸出先は、台湾、米国、香港がそれぞれ約2割を占める。
- 輸出量全体に占める冷蔵牛肉の割合は約46%。またロイン系の割合は約43%。

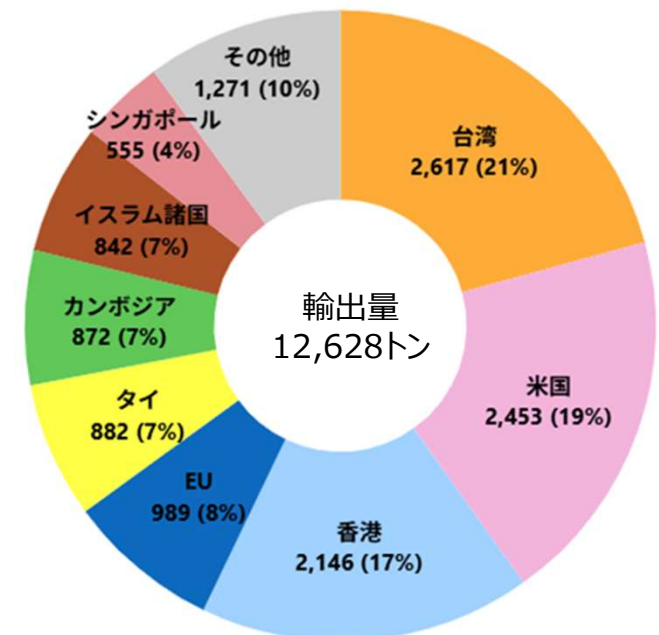


資料：財務省「貿易統計」より作成

注：正肉、牛くず肉、加工品の合計、原表ベース。ただし、2021年以前は加工品を含んでいない。

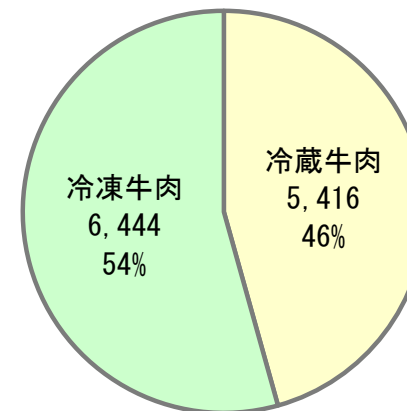
## 国・地域別

(2025年次、単位:トン)

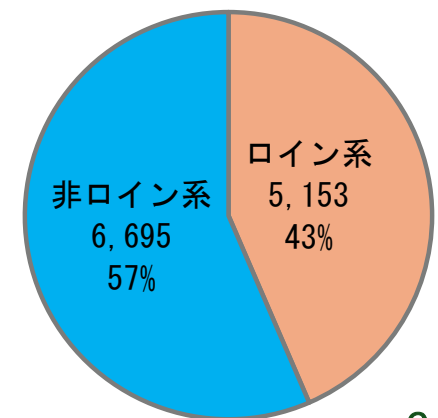


注：正肉、くず肉、加工品の合計、原表ベース。

## 冷蔵冷凍別



## ロイン・非ロイン系別



# 直近の和牛肉生産量、国産牛肉在庫量、牛肉輸出量

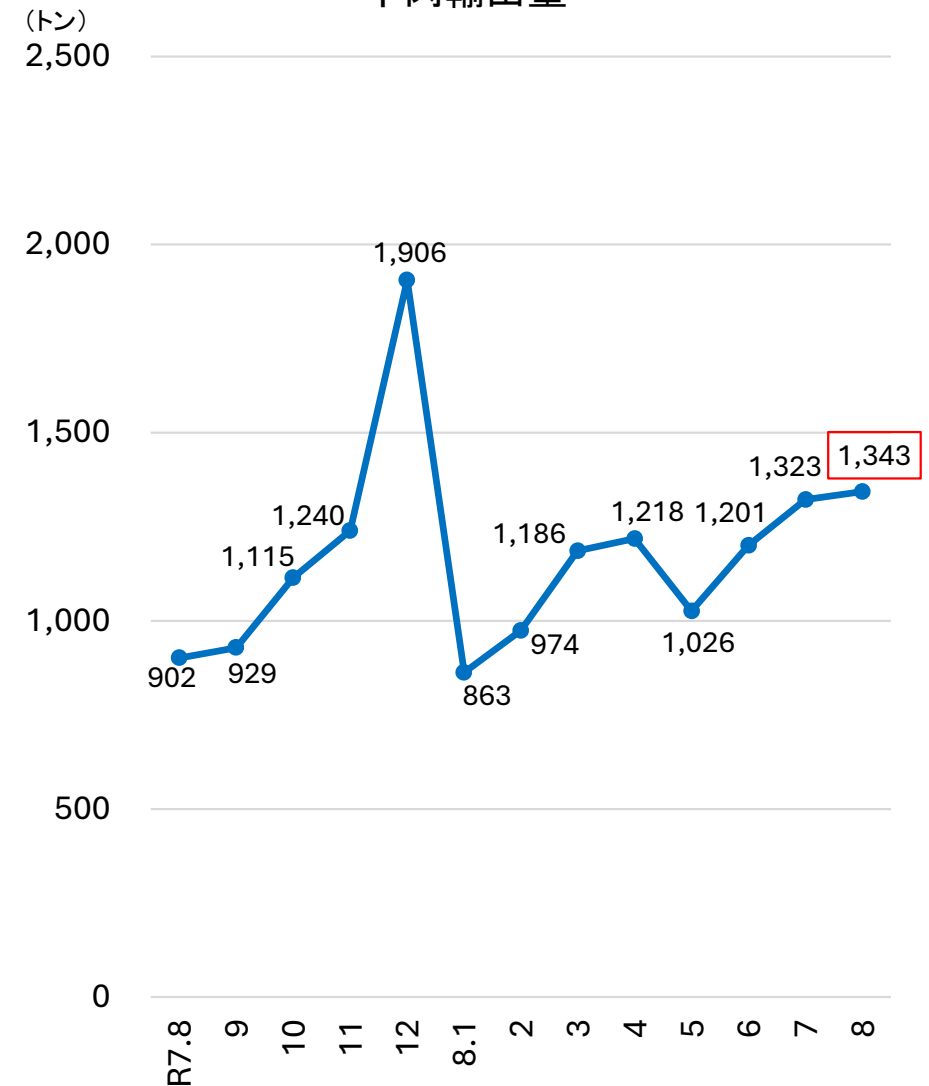
- 国内生産量は、年末需要に向けた11月に最も増加し、年度末や夏休み・お盆の時期にも増加が見られる。
- 牛肉輸出は、年間を通じて安定した取引が行われているが、12月は、次年分の米国低関税枠の早期消化に備え、枠の活用に向けた輸出量の増加が見られる。

(トン) 和牛肉生産量及び国産牛肉在庫量



資料：農林水産省「畜産物流通統計」ALIC「牛肉の推定期末在庫（食肉等保管状況調査※）」  
 ※ALICが日本冷蔵倉庫協会に委託し、全国の主要な冷蔵倉庫業者から毎月の月末の在庫数量を調査。  
 注：部分肉ベース

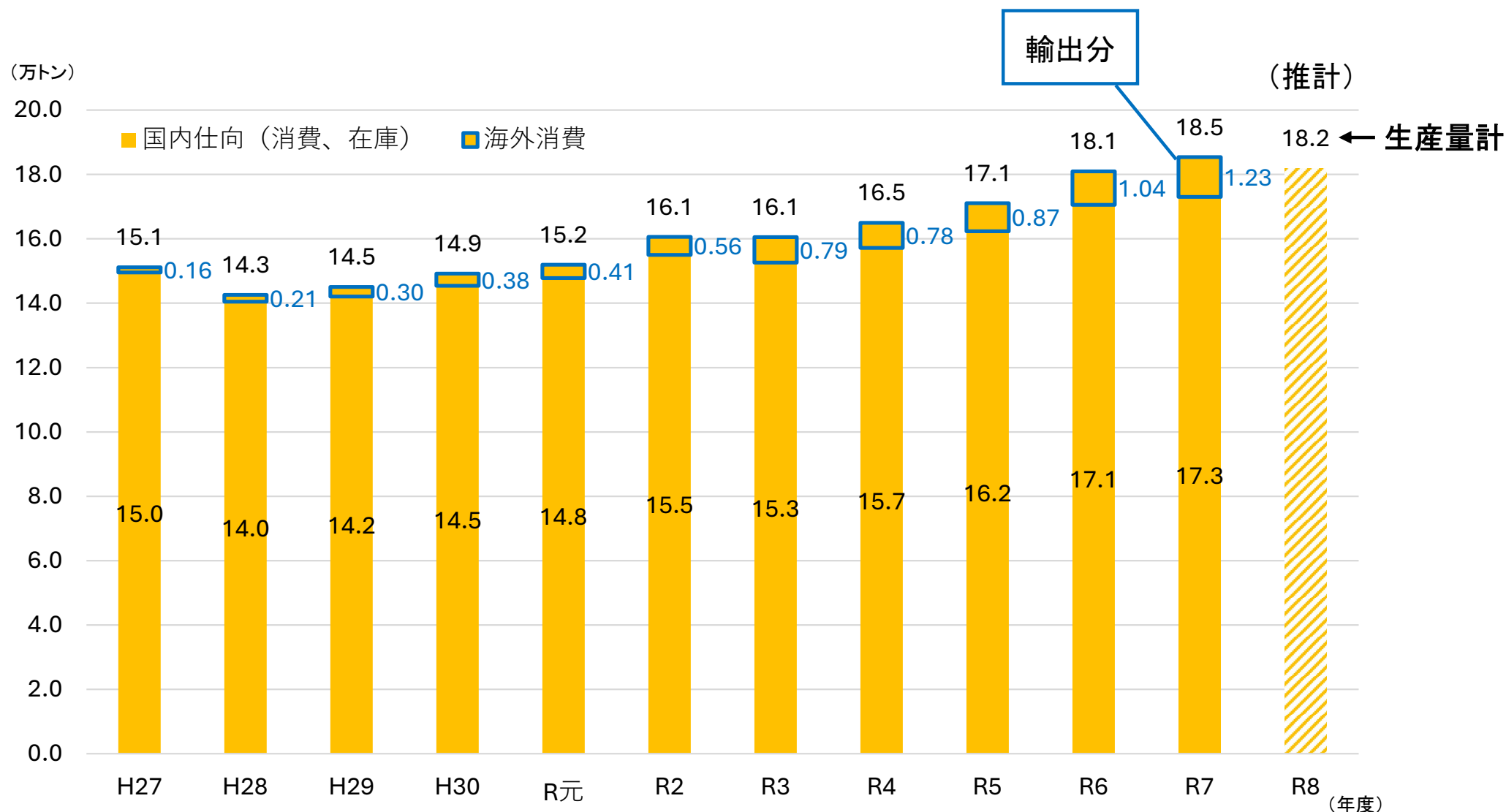
牛肉輸出量



資料：財務省「貿易統計」

# 和牛肉生産量の推移と当面の見通し

- 和牛肉生産量は増加傾向で推移。
- 和子牛出生頭数等から当面の生産量を推計すると、令和8年度は18万ト程度となる見通し。

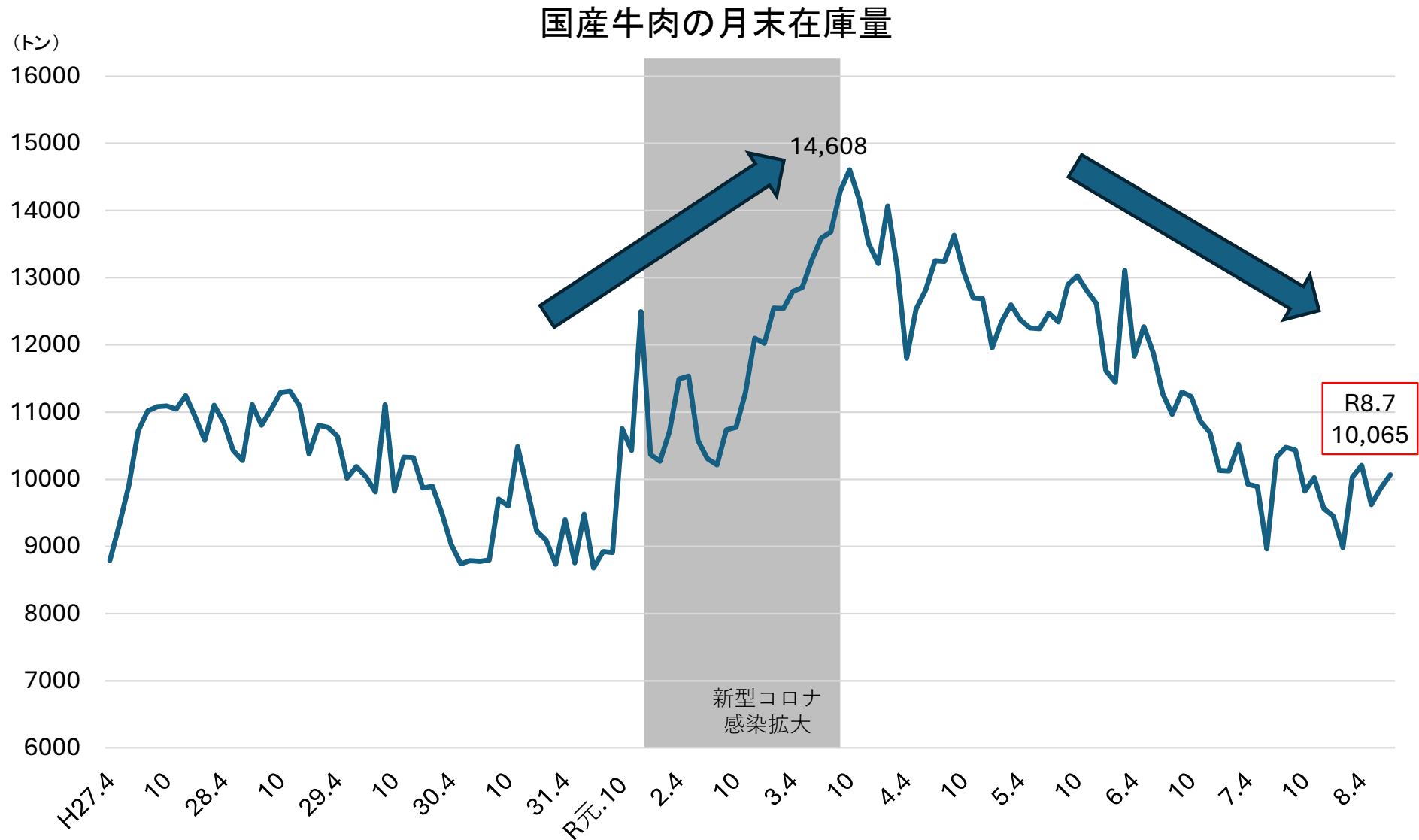


資料：農林水産省「畜産物流通統計」(H27～R7)、財務省「貿易統計」、家畜改良センター「届け出情報の統計」、食肉鶏卵課推計(R8)  
※部分肉ベース

【R8の推計方法】  
和牛の出生頭数、と畜頭数、枝肉生産量の実績等から、生産動向を分析して推計。

## 【参考1】国産牛肉の在庫量の動向

- 国産牛肉の在庫量は、新型コロナウイルス感染症感染拡大時期に増加し、その後、減少傾向で推移。
- 直近の在庫量は、新型コロナウイルス感染症感染拡大時期以前の水準程度まで低下。

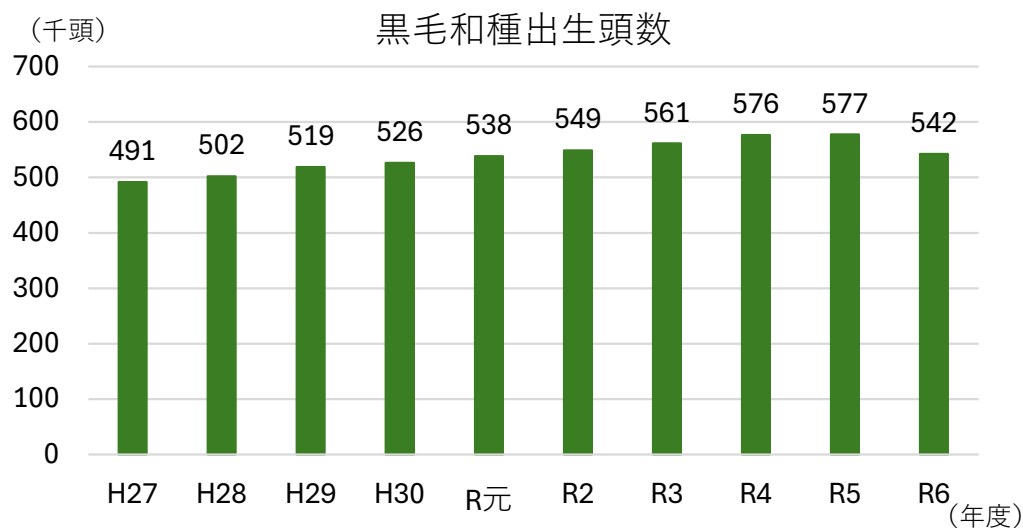
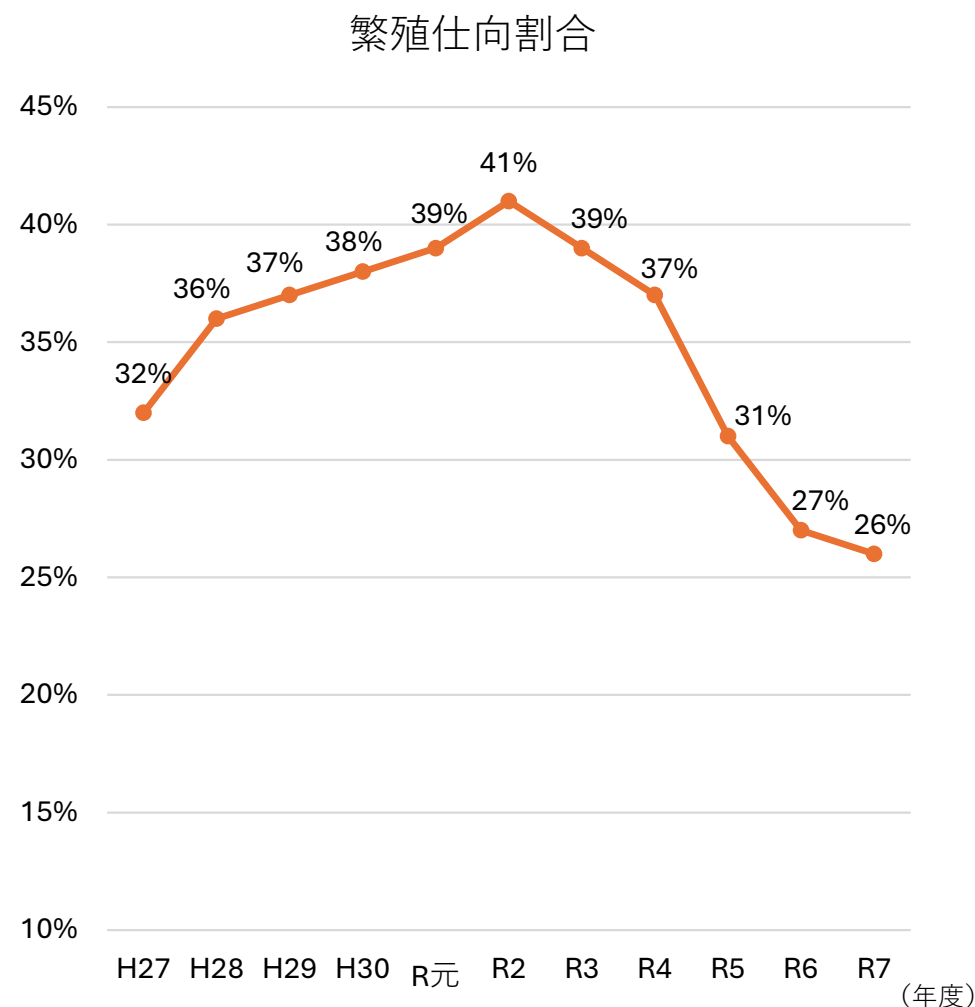
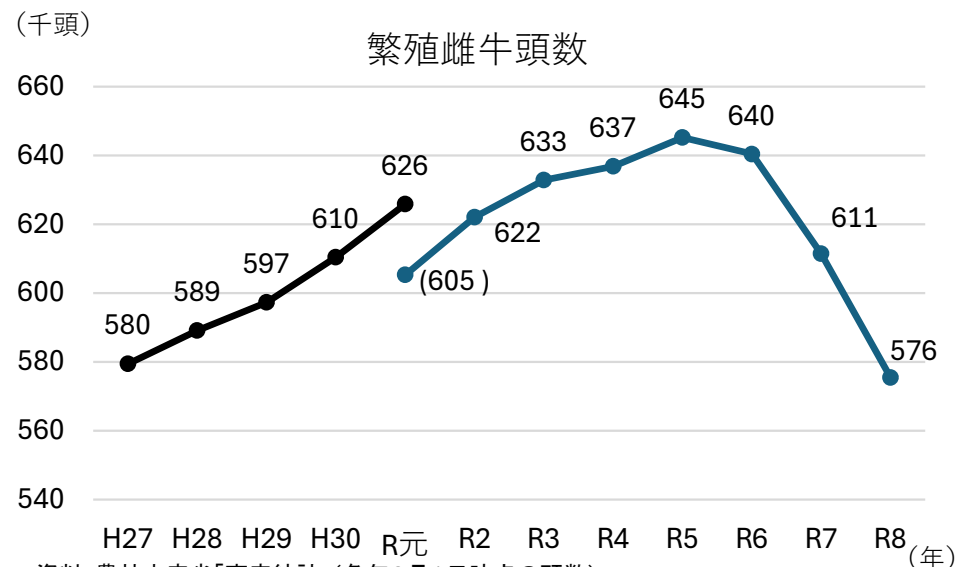


資料:ALIC「牛肉の推定期末在庫(食肉等保管状況調査)」

※ALICが日本冷蔵倉庫協会に委託し、全国の主要な冷蔵倉庫業者から毎月の月末の在庫数量を調査。

## 【参考2】繁殖雌牛頭数、繁殖仕向割合、和子牛出生頭数の動向

- 和子牛生産の源となる繁殖雌牛頭数は、令和5年まで増加傾向で推移してきたが、令和6年から減少傾向。
- 17カ月齢時点での雌牛の繁殖仕向割合は、令和2年度をピークに下落傾向。
- 黒毛和種出生頭数は、近年、繁殖雌牛頭数の増加等に伴い、増加傾向で推移してきたが、繁殖雌牛頭数が減少に転じたこと等により、令和6年度は前年度から減少。



注: 牛マルキンで17月齢時点で肥育牛に登録された頭数をもとに、繁殖仕向雌頭数(雄:雌の出生割合が51:49として肥育仕向雄頭数から同時期の雌頭数を推計し、これから肥育仕向雌頭数を引いたもの)を肥育仕向雌頭数と繁殖仕向雌頭数の合計で除して算出。

# 和牛肉の需給動向（まとめ）

| 消費              | 令和8年5月     | 6月        | 7月        |
|-----------------|------------|-----------|-----------|
| 一人あたり牛肉家計購入量(g) | 169 (109%) | 140 (92%) | 151 (99%) |

| 生産                  | 令和8年6月         | 7月             | 8月             |
|---------------------|----------------|----------------|----------------|
| 肉用子牛(黒毛和種)取引頭数(頭)   | 27,051 (96%)   | 30,786 (93%)   | 21,217 (93%)   |
| 価格(円)               | 844,037 (130%) | 839,404 (130%) | 836,492 (126%) |
|                     |                |                |                |
|                     | 令和8年6月         | 7月             | 8月             |
| 和牛肉生産量(トン)          | 15,088 (102%)  | 17,606 (99%)   | 12,701 (101%)  |
|                     |                |                |                |
|                     | 令和8年7月         | 8月             | 9月             |
| 和牛枝肉卸売価格(全規格)(円/kg) | 2,567 (112%)   | 2,556 (116%)   | 2,606 (115%)   |
|                     |                |                |                |
|                     | 令和8年5月         | 6月             | 7月             |
| 国産牛肉在庫量(トン)         | 9,622 (97%)    | 9,865 (110%)   | 10,065 (97%)   |

| 輸出          | 令和8年6月       | 7月           | 8月           |
|-------------|--------------|--------------|--------------|
| 国産牛肉輸出量(トン) | 1,201 (117%) | 1,323 (127%) | 1,343 (149%) |

資料:総務省「家計消費」、ALIC「肉用子牛取引情報」「牛肉の推定期末在庫(食肉等保管状況調査)」、農林水産省「食肉流通統計」、財務省「貿易統計」

注:()内は対前年同月比

肉用子牛取引価格及び頭数の令和8年6月以降は速報値

和牛枝肉卸売価格の令和8年9月は速報値(食肉鶏卵課調べ)